

# 教宣 せぶん

## トランペットの音色

「北の国から」のメロディーがその場の雰囲気を一気に変えていきます。「世界にひとつだけの花」がその場の雰囲気を一気に明るくしていきます。「言葉」では簡単にできないことを「音楽」がいとも簡単にやっていきます。「音楽ってすごいな」と思ってトランペットの音色を聴いていました。

本社前座り込み抗議行動、初日の5日、このホームページに投稿を寄せてくれた松平さんが、予告どおりに、トランペットを持って私たちのたたかいを激励に来てくれました。要請書を誠実に受け取ろうとしない会社の対応、ガードマンをはり付けて一歩も私たちを中に入れようとしなない殺伐とした会社の対応に、怒りが冷めやらない、そんな状況を、松平さんが奏でるトランペットの音色が癒してくれました。私たちのたたかいに間違いなく「清涼感」を与えてくれました。

午後の行動に疲労感が漂い始めると、また松平さんのトランペットが意欲をかりたててくれました。明るく、軽妙な音楽で私たちに元気を与えてくれました。道行く人も、立ち止まり、耳を傾け、聞き入っていました。街宣車のうえで演奏される松平さんの姿をカメラに収める通行人もいました。本店の従業員も、窓越しに演奏をながめていたそうです。私たちの行動では絶対に醸し出せない空気、ムードをトランペットの音色がつくっていきます。

松平さんは、この日、夜のデモ行進にも付き合ってくれ、私たちの行動を一日支えてくれました。松平さんをはじめ多くの方が私たちのたたかいを支えてくれているという実感をあらためて持ちました。2週間総行動は明日で最後を迎えますが、世界にひとつだけの「契約係社員制度」をまもるたたかいに全力を傾けましょう。